

メジャーポート スترونング

取付説明書 — 基本・M・Y合掌・縦連棟・ロング柱 —

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

カーポートは簡易型車庫です。物置、遊び場、あるいは住居の一部等への転用を目的としてみだりに改造・変更をしないでください。

<施工の前に>

- ①正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ②設置場所の確認
 ①施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
 ②強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道等の施工は避けてください。
 ③施工場所の気象条件(風雪等)に合った商品かどうか確認してください。
- ③規格表、梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ④組立、施工途中では
 ①ボルト、ビスは弊社純正商品の規格本数を確実に締付け固定してください。
 ②取付説明書の順序通り組付けて下さい。製品の強度等、性能を低下させる場合があります。
 ③アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。
- ⑤基礎工事について
 ①基礎寸法は、取付説明書の通りの寸法としてください。地盤の種類によっては、倒壊の危険性が発生します。
 ②基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤や急結剤を使用しないでください。
- ⑥製品の改造は絶対に行なわないでください。
- ⑦施工完了後は
 ①ボルト、ビス等に緩みがないか確認してください。
 ②施工中の汚れは取り除き、誤ってつけたキズは、補修塗料をしてください。
- ⑧施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

■梱包明細書

①柱セット

名 称	員 数			
	1本入	2本入	ロング 1本入	ロング 2本入
柱	1	2	—	—
ロング柱	—	—	1	2

②上りセット

名 称	員 数	
	1本入	2本入
上り	1	2

③アーチ側枠セット

名 称	員 数	
	52型	57型
側枠R・L	各1	各1
アーチ	8	9
アーチカバー	10	11
屋根材ホルダー	9	10

④ジョイントセット

名 称	員 数
	1本入
ジョイント	1

⑤雨樋・前枠・母屋セット

名 称	員 数
雨樋	1
前枠	1
母屋	2
堅樋	1

⑥母屋セット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
母屋	2	3

⑦部品セット

名 称	員 数		
	52型	57型	
前枠コーナーキャップR・L	各1	各1	
雨樋コーナーキャップR・L	各1	各1	
上りキャップ	2	3	
ジョイントカバーR・L	各2	各3	
上り用止水パッキン	2	3	
雨樋 セ ット	雨樋アタッチメント	1	1
	孔塞ぎキャップ	1	1
	雨樋パッキン	2	2
	ドレンエルボ	1	1
	ドレンエルボキャップ	1	1
	ドレンエルボ防水パッキン	1	1
	92度エルボ	1	1
	サドル	3	3
	サドル受け	3	3
	φ4×12トラスタッピンネジ3種	4	4
φ4×19ナベピアスネジ	3	3	
接着剤	1	1	
M12×20フランジ付六角ボルト	22	33	
φ4×25サラタッピンネジ2種	4	6	
φ5×12トラスタッピンネジ3種	4	6	
φ4×10トラスタッピンネジ2種 D=10	26	38	
φ4×13ナベピアスネジ	130	144	
φ4×10トラスタッピンネジ2種 D=10	174	191	
φ5×13ナベピアスネジ	20	22	
アンカー棒	2	3	
ブチルシーリング材	1	1	
孔隠しシール	28	42	
取付説明書	1	1	
取扱説明書	1	1	

⑧M合掌部品セット

名 称	員 数	
	52型	57型
M合掌材	4	5
M合掌キャップ	2	2
上り連結材	4	6
M 8 × 110六角ボルト	4	6
M 8 用大形平座金 D=2	8	12
M 8 用バネ座金	8	12
M 8 用袋ナット	4	6
φ 4 × 13ナベピアスネジ	8	9

⑨Y合掌部品セット

名 称	員 数	
	52型	57型
Y合掌材	4	5
Y合掌キャップ	2	2
Y合掌用柱連結金具	2	3
φ 4 × 13ナベピアスネジ	8	9

⑩合掌材セット

名 称	員 数
合掌桁	1

⑪連棟アーチセット

名 称	員 数	
	52型	57型
アーチ	10	11
アーチカバー	8	9
連棟アーチカバー	1	1
屋根材ホルダー	9	10

⑫連結部材セット

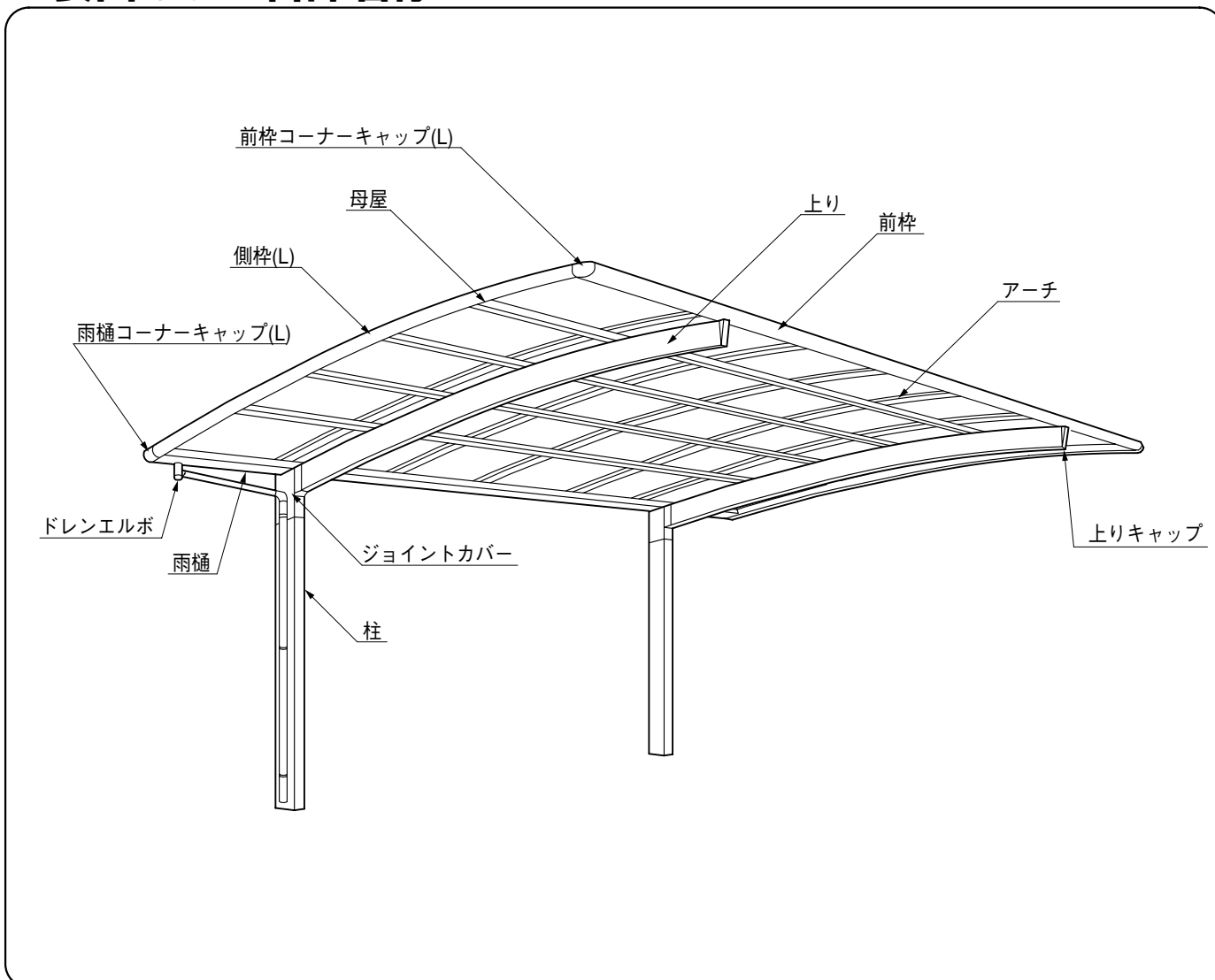
名 称	員 数
雨樋連結材	1
前枠連結材	1
母屋連結材	5
φ 4 × 13ナベピアスネジ	58

⑬屋根材

名 称	員 数	
	4枚入	5枚入
屋根材	4	5

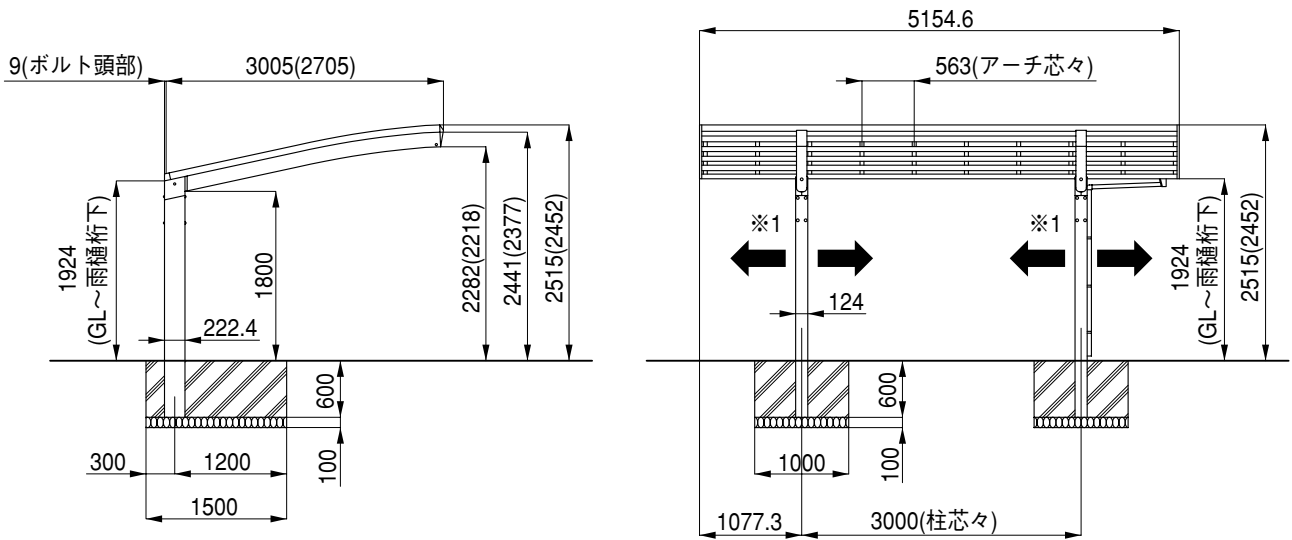
— 基本 —

1. 姿図および各部名称



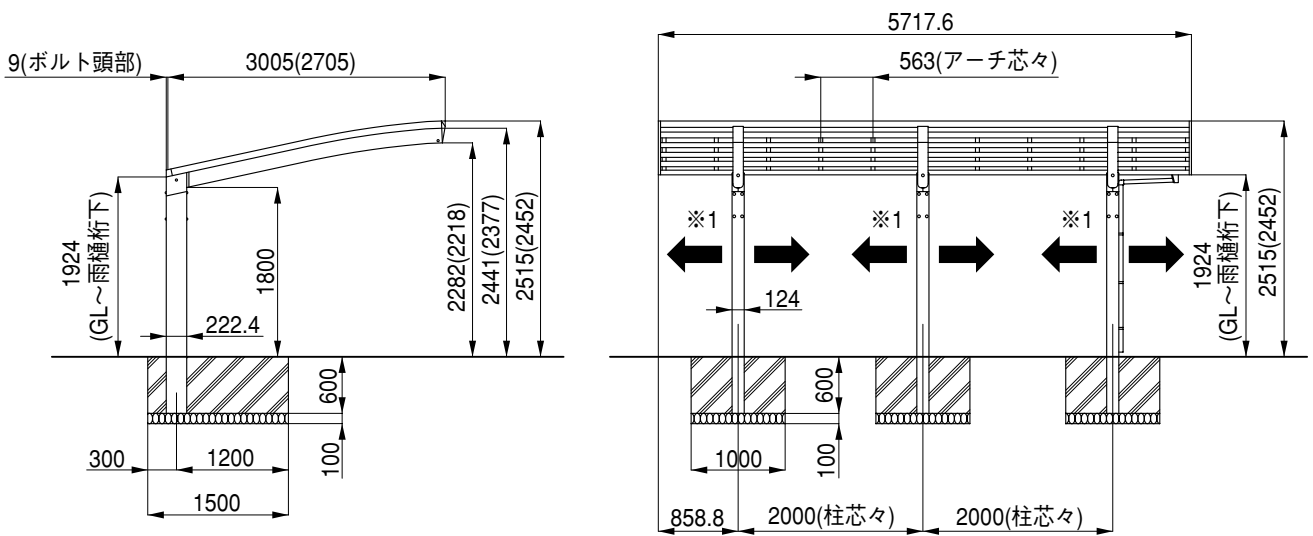
2.基本寸法

52型



- ※1 柱の移動は±200mm以内で施工して下さい。
- ※2 別売のサイドパネルを取付ける場合、柱の移動可能範囲に制限があります。サイドパネルの取付説明書を参照してください。
- ※3 ロング柱を使用した場合、GLから上の高さ寸法は+500mmとなります。
- ※4 ()内寸法は間口27型です。

57型



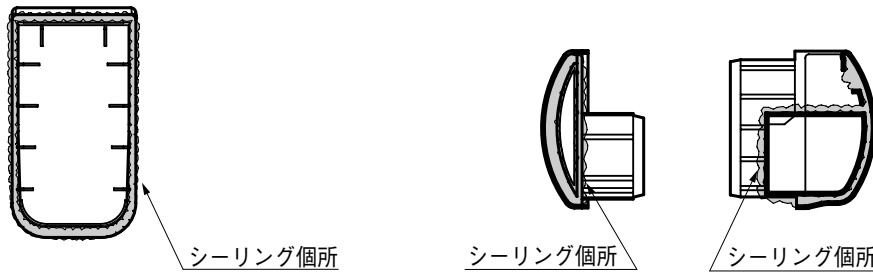
- ※1 柱の移動は±200mm以内で施工して下さい。
- ※2 別売のサイドパネルを取付ける場合、柱の移動可能範囲に制限があります。サイドパネルの取付説明書を参照してください。
- ※3 ロング柱を使用した場合、GLから上の高さ寸法は+500mmとなります。
- ※4 ()内寸法は間口27型です。

3.シーリング箇所指示図

<注意>

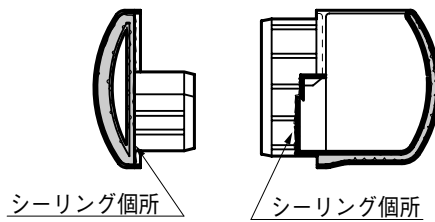
- シーリングが不十分な場合、「雨もり」する恐れがあります。下記の指示に従い「必ずシーリング」を行なってください。

上がりキャップ、雨樋コーナーキャップ、前枠コーナーキャップは組付け前に、下図を参考に、「シーリング材を充てん」してください。



上りキャップのシーリング箇所

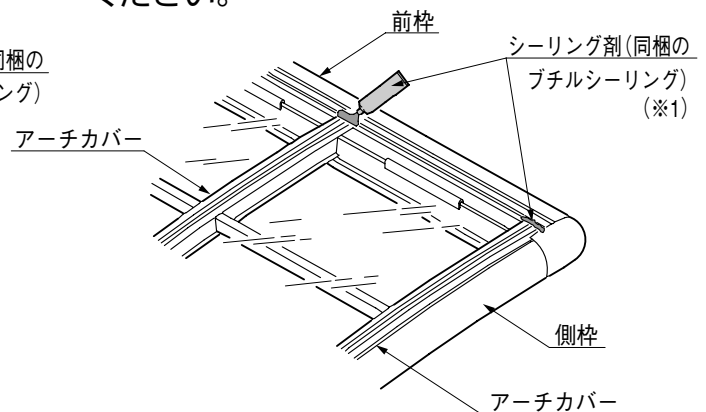
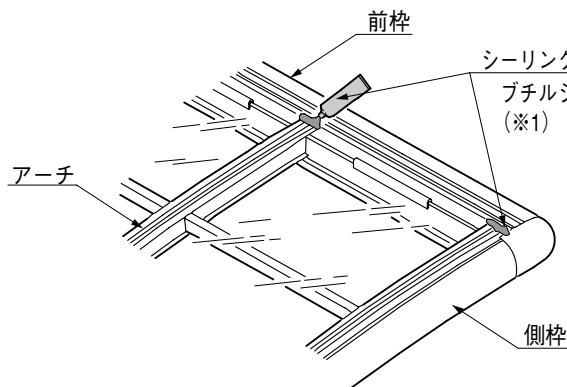
前枠コーナーキャップのシーリング箇所



雨樋コーナーキャップのシーリング

屋根材を組付後「アーチ・側枠と前枠」のジョイント部にシーリングを施してください。

アーチカバーを組付後「アーチカバーと前枠」のジョイント部にシーリングを施してください。



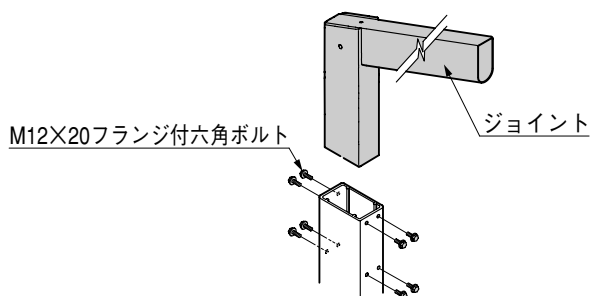
アーチ・アーチカバー部のシーリング

<注意>

- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。(※1)
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

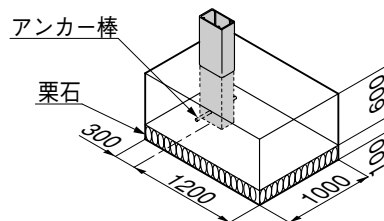
シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
東芝シリコン	トスシール380
トーレシリコン	SE960

4. ジョイントの組付け



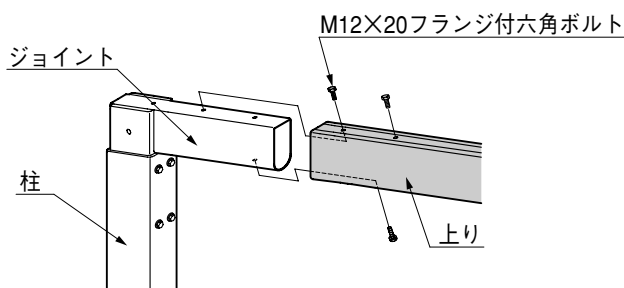
- ① ジョイントを柱に差し込み、M12×20フランジ付六角ボルトで柱に取付けてください。

5. 基礎施工



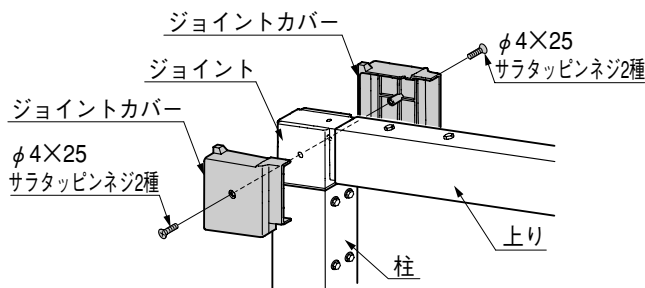
- ① コンクリート施工は骨組完了後に行い硬化後屋根材を組込んでください。
 - ② アンカー棒(φ9×300)は必ず施工してください。
- <注意>
- 基礎寸法は必ず守ってください。基礎が小さいと、基礎ごと倒れる恐れがあります。

6. 上りの取付け



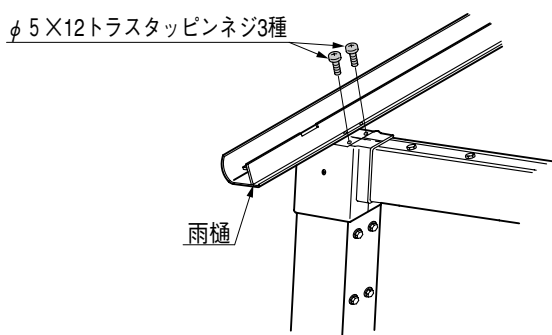
- ① 上りをM12×20フランジ付六角ボルトでジョイントに取付けてください。

7. ジョイントカバーの取付け



- ① 柱にジョイントカバーをφ4×25サラタッピンネジ2種で固定してください。

8. 雨樋の固定

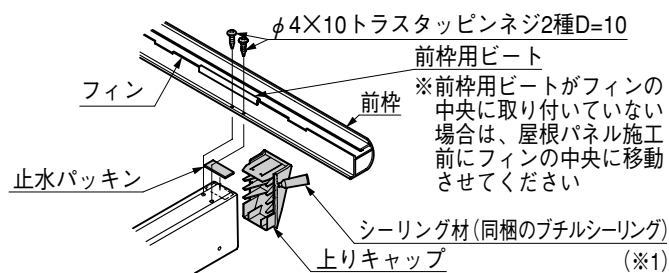


- ① 「φ5×12トラスタッピンネジ3種」でジョイントに固定してください。

<注意>

- 柱移動を行なった場合は、上りの位置に合わせて雨樋にφ4.5の孔加工を行なってください。既存の加工孔には、孔隠しシールを貼ってください。
- 別売のサイドパネルを取付ける場合、柱の移動可能範囲に制限があります。サイドパネルの取付説明書を参照してください。

9. 前枠の固定

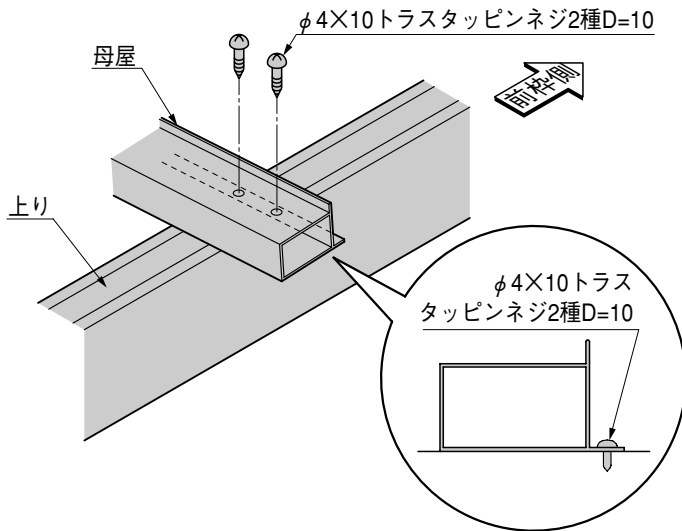


- ① 上りに止水パッキンと上りキャップを取付けてください。この時上りキャップにシーリングを施してください。
- ② 前枠をφ4×10トラスタッピンネジ2種D=10で上りに固定してください。

<注意>

- 柱移動を行なった場合は、上りの位置に合わせて前枠にφ4.5の孔加工を行なってください。
- 既存の加工孔には孔隠しシールを貼ってください。
- 別売のサイドパネルを取付ける場合、柱の移動可能範囲に制限があります。サイドパネルの取付説明書を参照してください。
- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。(※1)

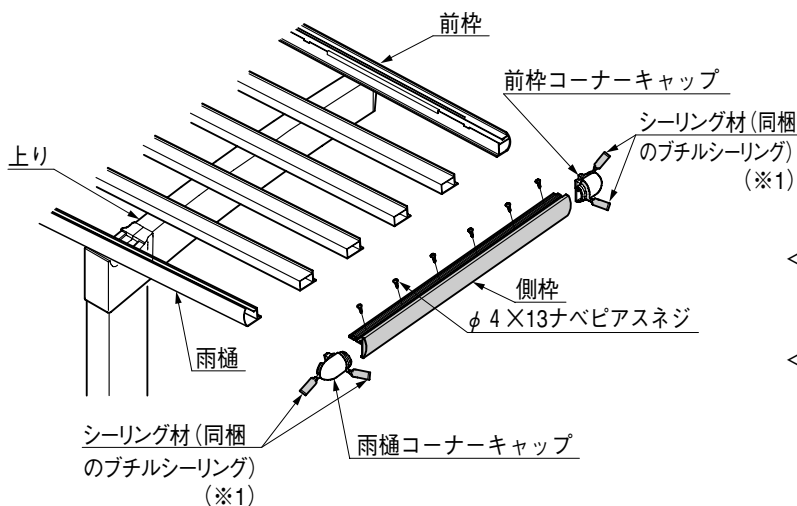
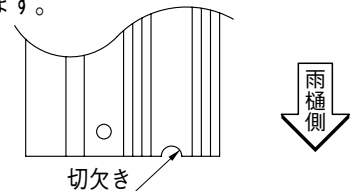
10.母屋・側枠の取付け



- 母屋をφ4×12トラスタッピンネジ2種で上りに固定してください。
- 側枠に雨樋コーナーキャップおよび前枠コーナーキャップを差し込んでください。
この時、コーナーキャップにシーリングを施してください。(4ページ「3.シーリング箇所指示図」参照)
- コーナーキャップを前枠・雨樋に差し込んでください。
この時、接合面にシーリングを施してください。(4ページ「3.シーリング箇所指示図」参照)
- 側枠をφ4×13ナベピアスネジで固定してください。

<注意>

- 側枠には、雨樋側、前枠側があります。
下図のような切欠きが入っている方が雨樋側になります。



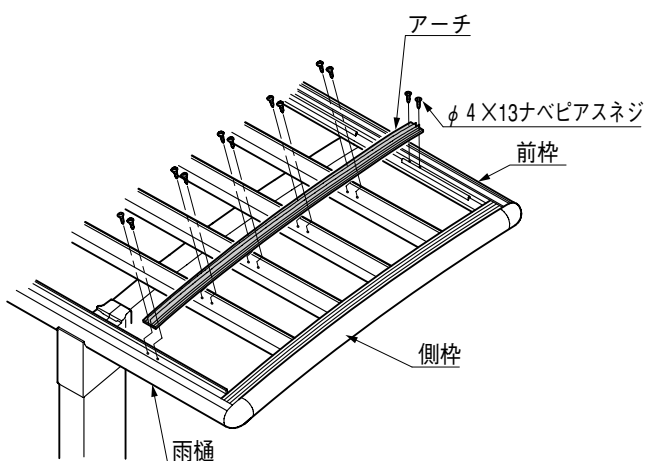
<注意>

- 側枠を組付けるとき、前枠カバーを持ち上げるようにして組付けてください。

<注意>

- 柱移動を行なった場合は母屋に上りと合わせてφ4.5の孔加工を行なってください。
- 既存の孔には孔隠しシールを貼ってください。
- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のプチルシーリングを使用してください。 (*1)

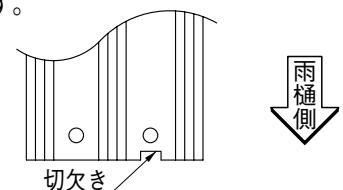
11.アーチの取付け



- 母屋の切欠きとアーチを合わせてφ4×13ナベピアスネジでアーチを固定してください。

<注意>

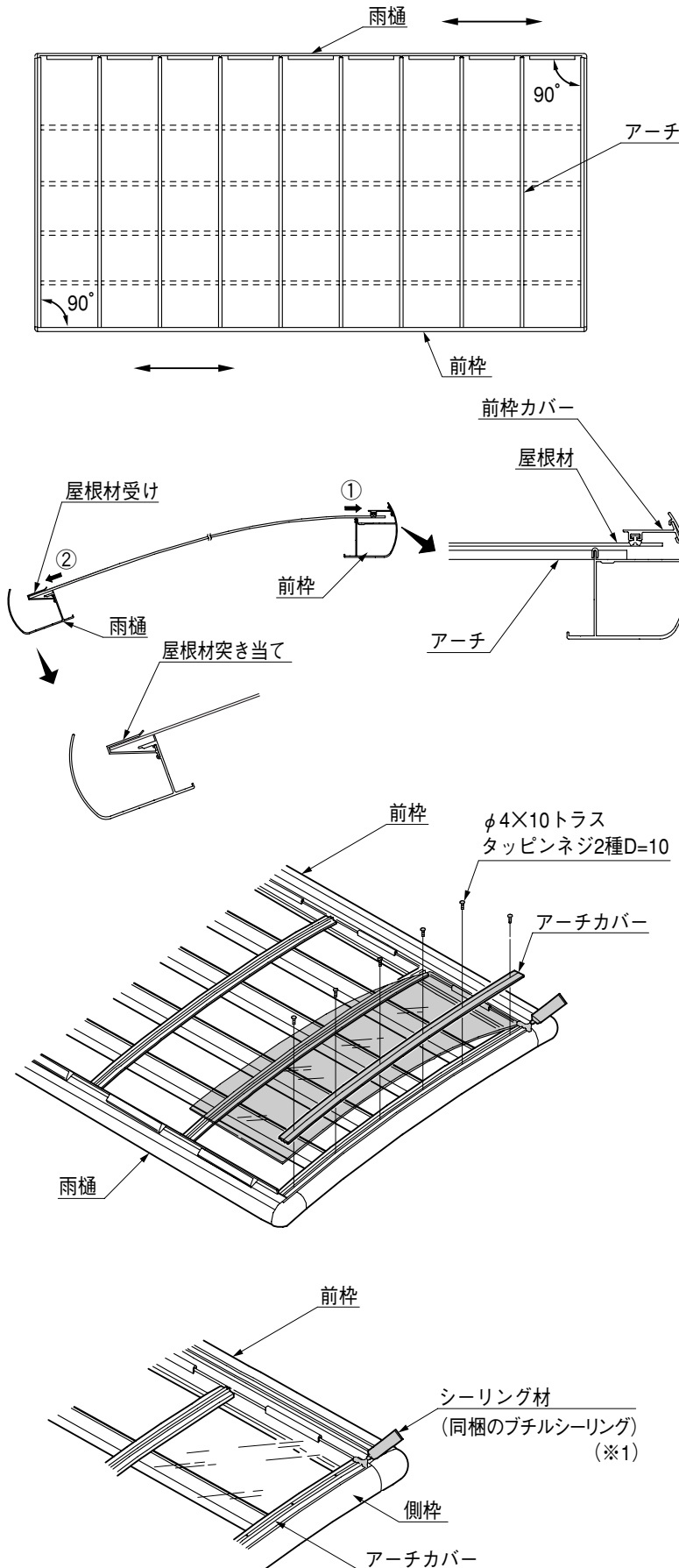
- アーチには、雨樋側・前枠側があります。
下図のような切欠きが入っている方が雨樋側になります。



<注意>

- アーチを組付けるとき、前枠カバーを持ち上げるようにして組付けてください。

12. 屋根材・アーチカバー・屋根材ホルダーの取付け



① アーチと雨樋・前枠が直角かどうかを調べ、直角が出ていない場合は、前枠を矢印方向に移動させ、調整してください。

② 屋根材を前枠カバーに差し込み、屋根材受けに差し込んでください。
屋根材は、雨樋側に突き当ててください。
屋根材は端部から順次取付けてください。

③ 屋根材を取付けた後、側枠と前枠とのジョイント部にシーリングを施してください。
(4 ページ「3.シーリング個所指示図」参照)

④ アーチカバーをφ4×10トラス タッピンネジ 2種D=10で側枠に取付けてください。
ネジは、前枠側から順次取付けてください。

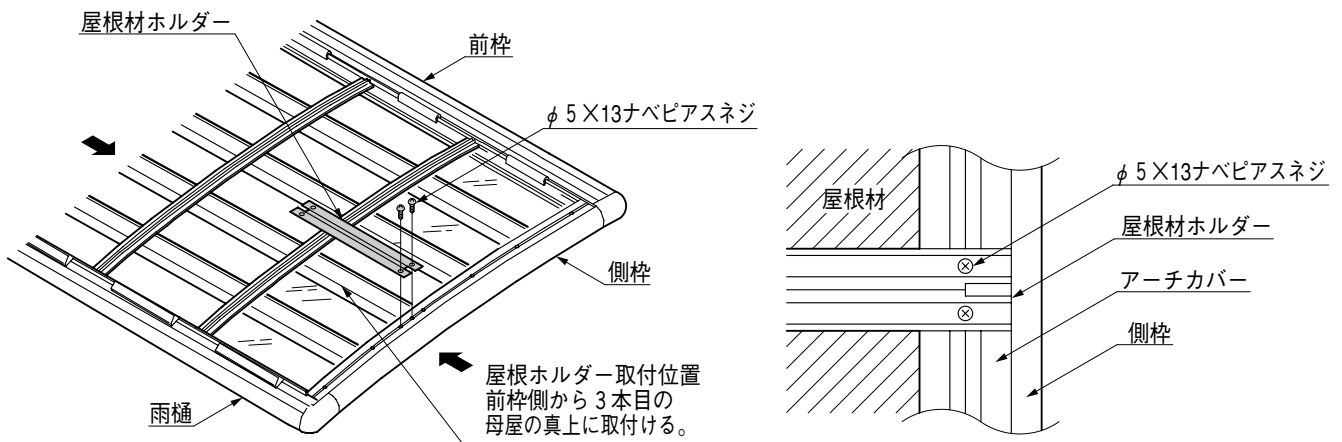
⑤ アーチカバーと前枠とのジョイント部にシーリングを施してください。
(4 ページ「3.シーリング個所指示図」参照)

<注意>

- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。
(※1)
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
東芝シリコン	トスシール380
トーレシリコン	SE960

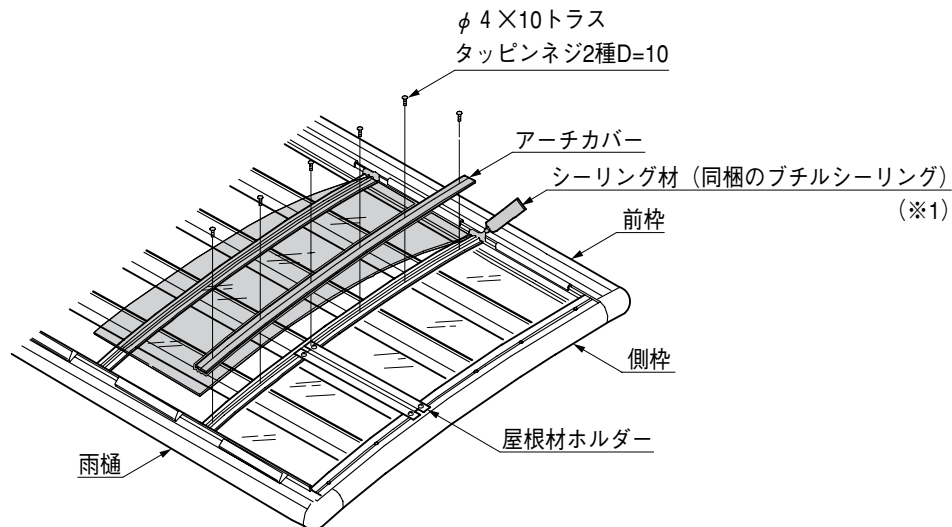
12.つづき (その1)



- 1 屋根材ホルダーを前枠側から数えて3本目の母屋の真上の位置にφ5×13ナベピアスネジで取付けます。

<注意>

- ここでは片側(側枠側)のネジ2本だけ取付けます。反対側のネジは次のスパン屋根材とアーチカバーを取付けた後で取付けます。
- アーチカバーには屋根材ホルダー取付用の孔はあいていません。



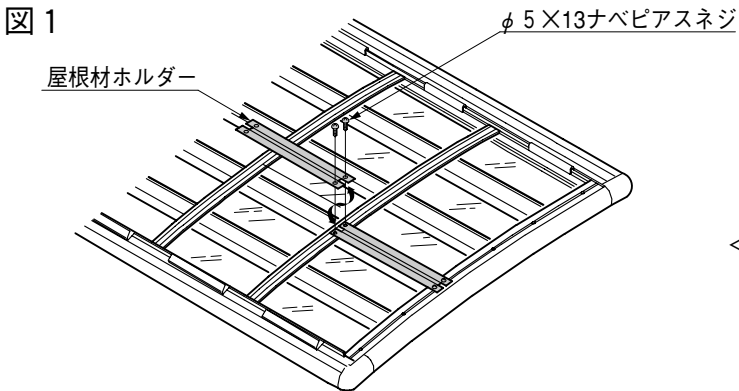
- 2 2スパン目の屋根材を取付けてください。
- 3 アーチと前枠とのジョイント部にシーリングを施してください。
(4ページ「3.シーリング個所指示図」参照)
- 4 アーチカバーをφ4×10トラスタッピンネジ2種D=10でアーチに取付けてください。
- 5 側枠の時と同様に、アーチカバーと前枠とのジョイント部にシーリングを施してください。
(4ページ「3.シーリング個所指示図」参照)

<注意>

- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。(※1)
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
東芝シリコン	トスシール380
トーレシリコン	SE960

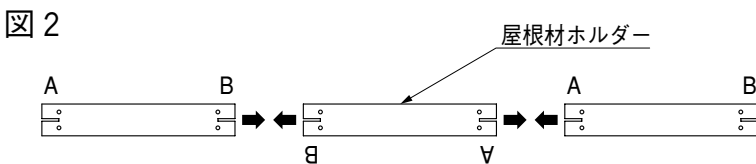
12.つづき (その2)



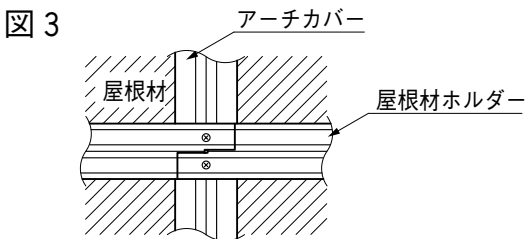
- 2本目の屋根材ホルダーをφ 5 × 13 ナベピアスネジで取付けます。

<注意>

- このとき、図2のように1本目の屋根材ホルダーと反対向きにして、切り込み部分をかみ合わせるように取付けます。取付けた状態は図3のようになります。

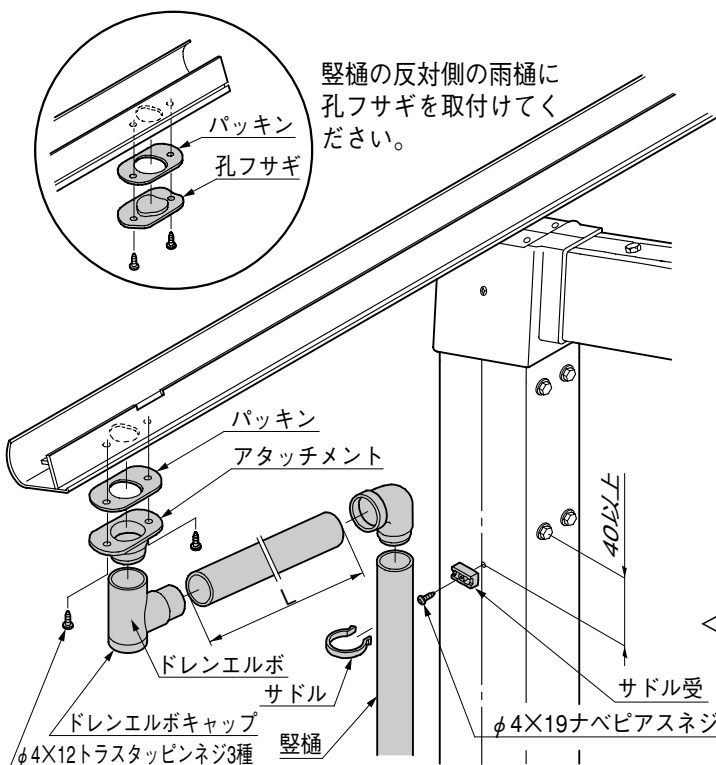


- 1本目の取付の時と同様、片側のネジ2本のみ取付けます。反対側のネジは次のスパンの屋根材ホルダーと同時に取付けます。



- 以下同様の手順で、屋根材・アーチカバー・屋根材ホルダーを順次取付けてください。

13.雨樋セットの取付け



- アタッチメントおよび孔フサギをパッキンと共にφ 4 × 12 トラストッピンネジ3種で取付けてください。

- サドル受けをφ 4 × 19 ナベピアスネジで柱のV溝の位置に取付けてください。(柱には孔はあいていません。サドル受けはジョイント材取付ボルトから40mm以上上げて取付けてください。)

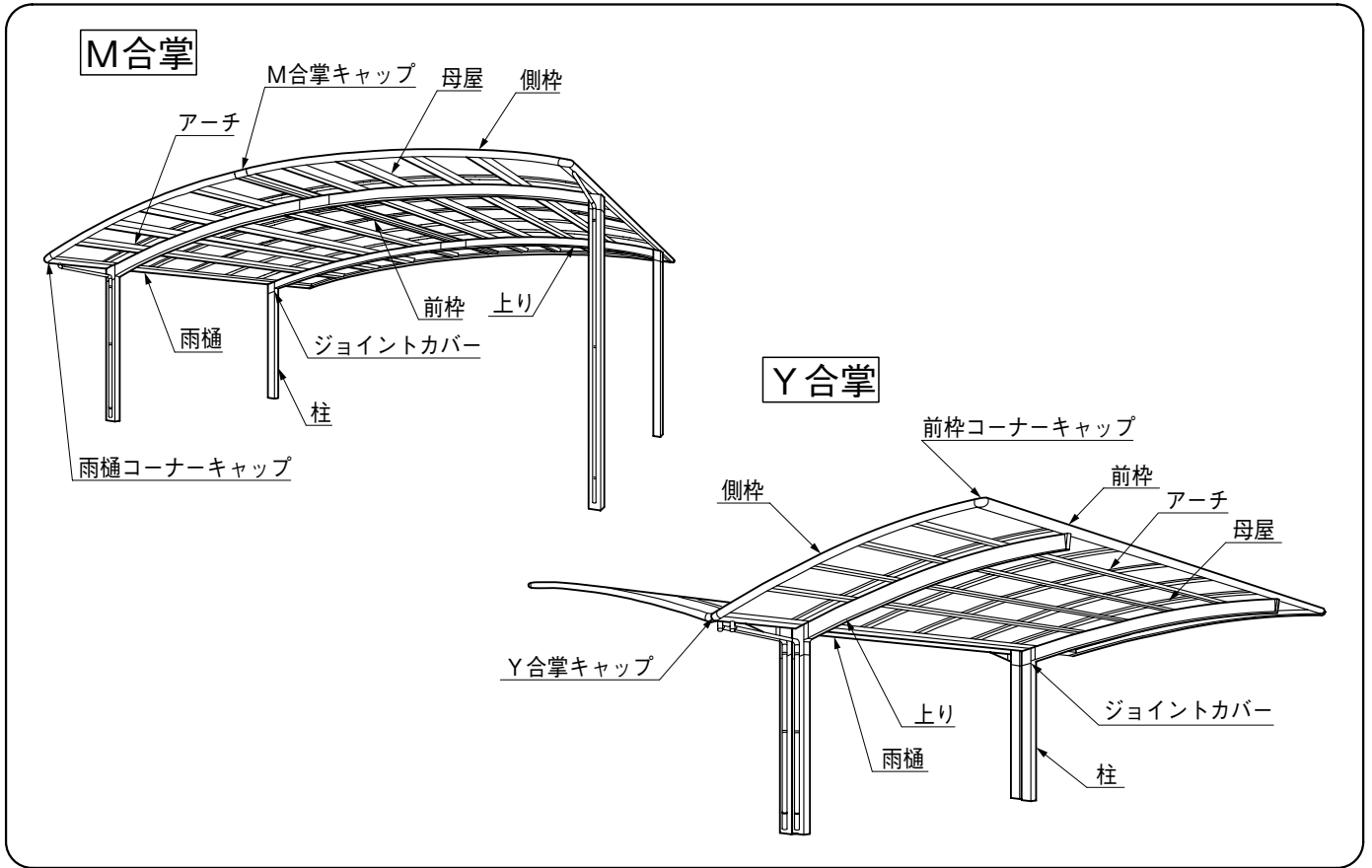
- 縦樋(L=3300)は現場に合わせてカットしてください。
(柱中心標準位置で施工した場合の参考寸法)
- | | |
|-----|-------|
| 52型 | L=757 |
| 57型 | L=538 |

<注意>

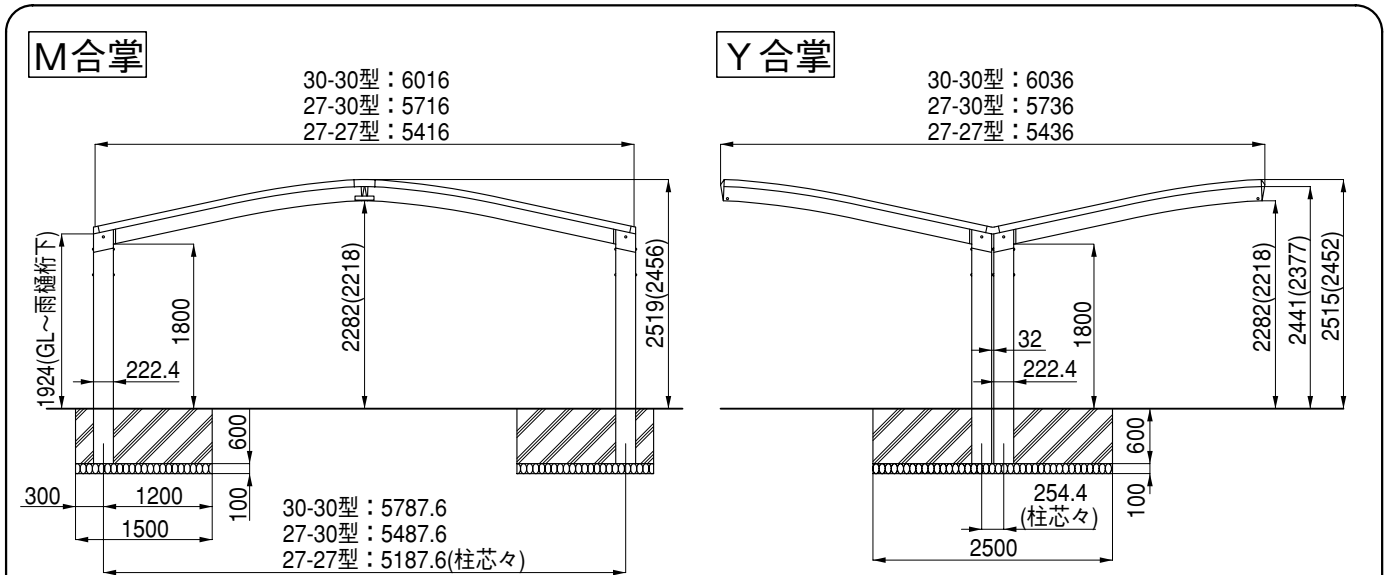
- 同樋の接着剤を使用してください。

M合掌・Y合掌

1. 姿図及び各部名称



2. 基本寸法



()内寸法は27-27型および27-30型です。

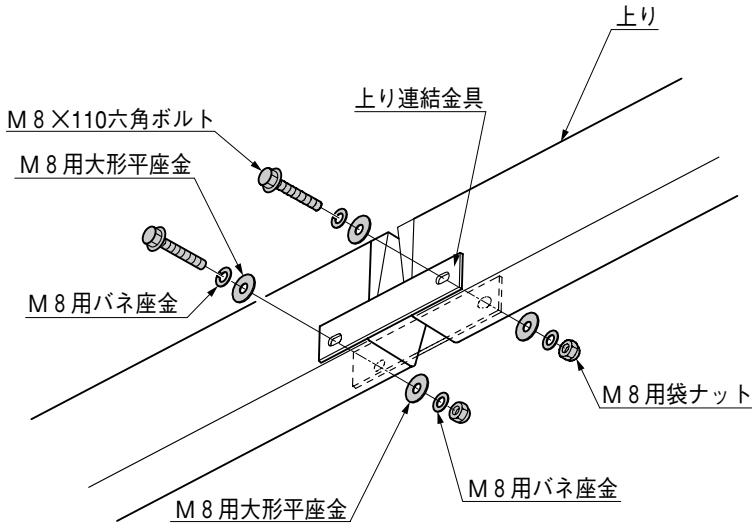
()内寸法は27型です。

- ※ 1 27-30型M合掌の場合、30型の柱を63mm深く埋め込んでください。
- ※ 2 ロング柱を使用した場合、GLから上の高さ寸法は+500mmとなります。

- ※ 1 ロング柱を使用した場合、GLから上の高さ寸法は+500mmとなります。

3.M合掌

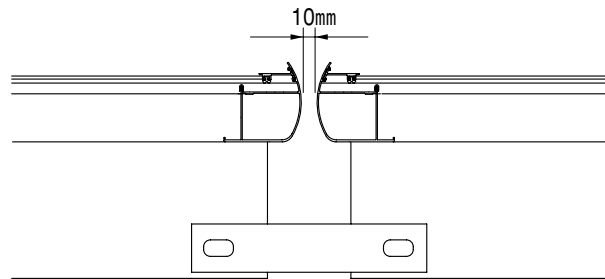
3-1 上り連結金具の取付け



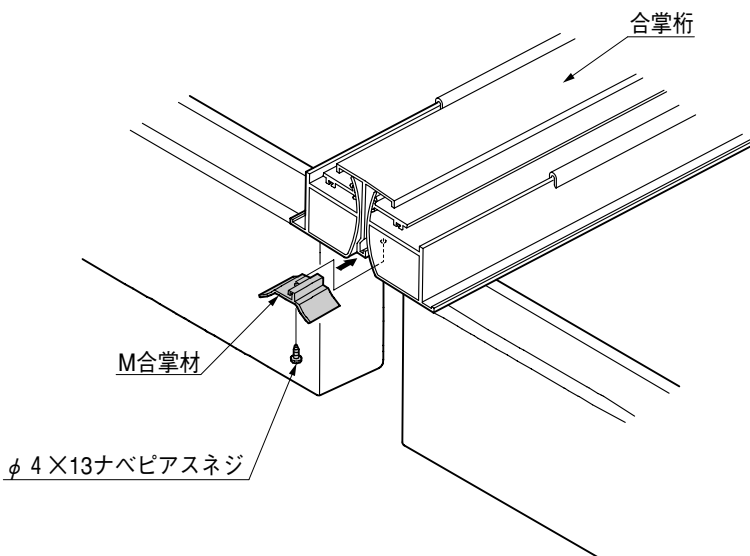
- ① 上りのプッシュボタンをはずし連結金具をM8×110六角ボルトM8用大形平座金、M8用袋ナットで取付けてください。

<注意>

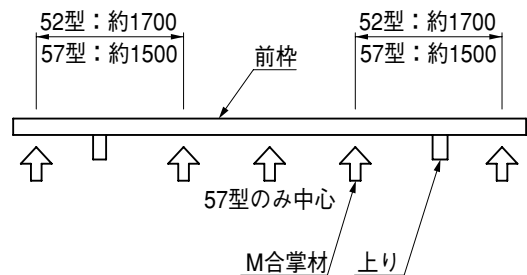
- 前枠と前枠の間隔は10mmですので御確認をお願いします。



3-2 合掌材の取付け



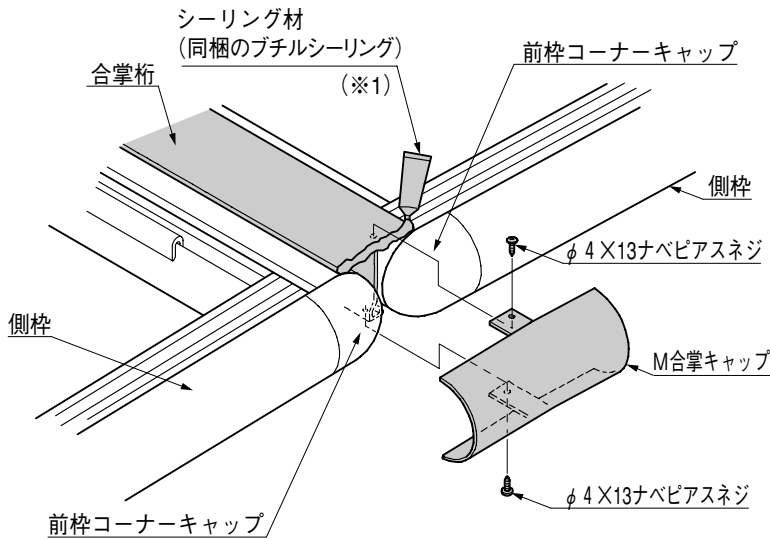
- ① 合掌桁を取付けてください。
- ② M合掌材を側枠方向からスライドして入れ、下図の位置にφ4×13ナベピアスネジで固定してください。



●M合掌材取付位置図

3. つづき

3-3 M合掌キャップの取付け



※合掌部以外の組立は基本タイプをご参照ください。

- ① M合掌キャップをφ4×13ナベピアスネジで合掌桁に取付けてください。この時、キャップと合掌桁の接合面にシーリングを施してください。

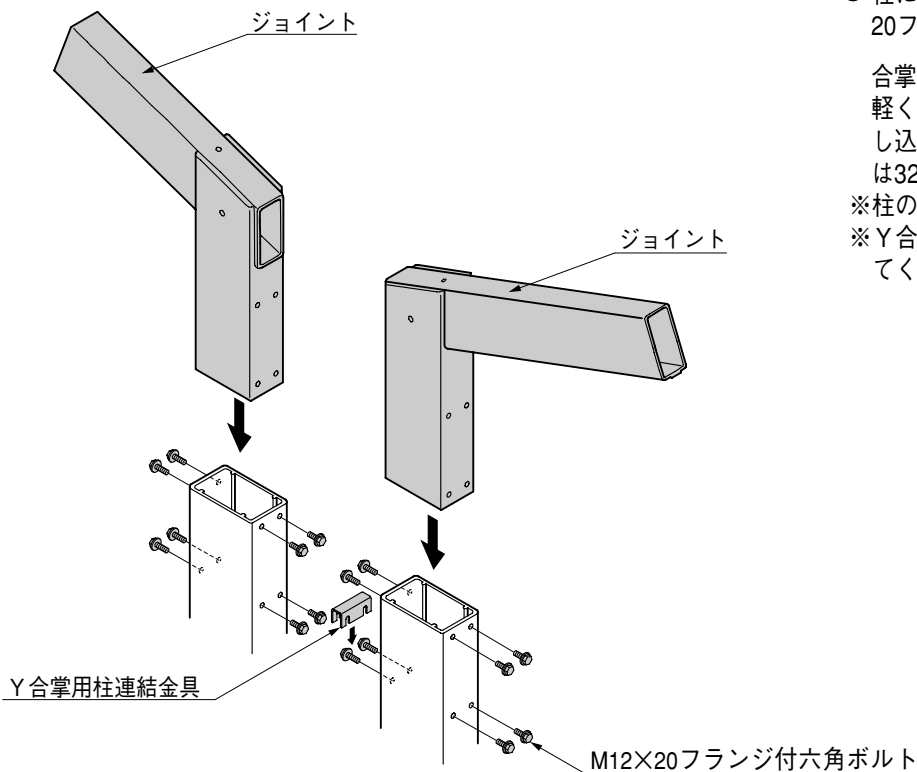
<注意>

- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。(※1)
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
東芝シリコン	トスシール380
トーレシリコン	SE960

4. Y合掌

4-1 ジョイントの組付け

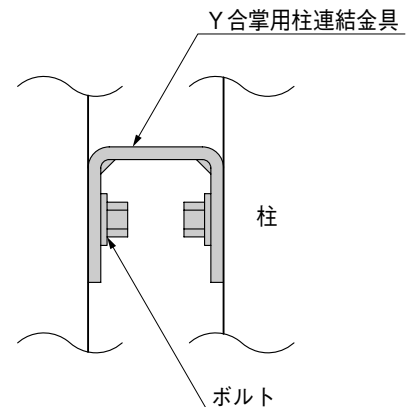


- ① 柱にジョイントを差し込み、柱前面のM12×20フランジ付六角ボルトで固定してください。

合掌面側のM12×20フランジ付六角ボルトを軽く締め、すきまにY合掌用柱連結金具を差し込み、固定してください。(柱と柱のすきまは32mmです。)

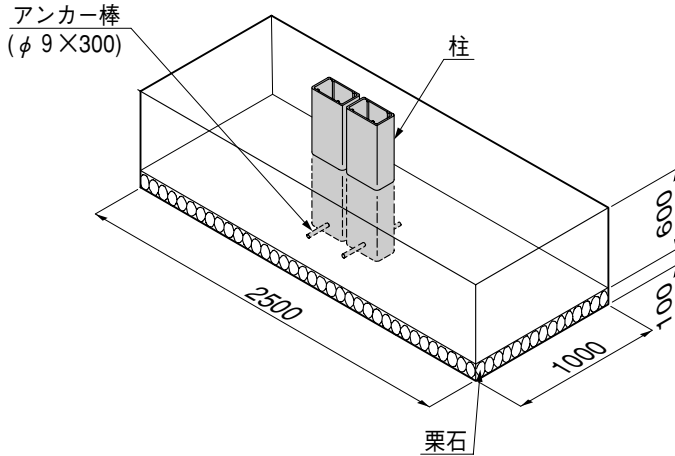
※柱の上面は同一高さにしてください。

※Y合掌用柱連結金具は、下側のボルトに止めてください。



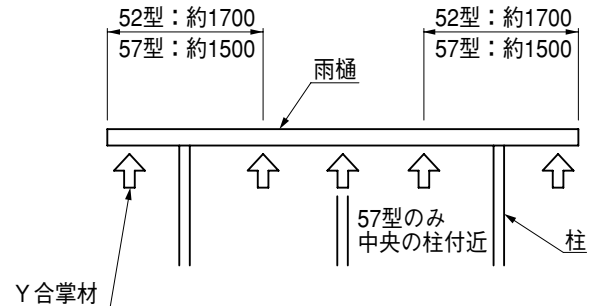
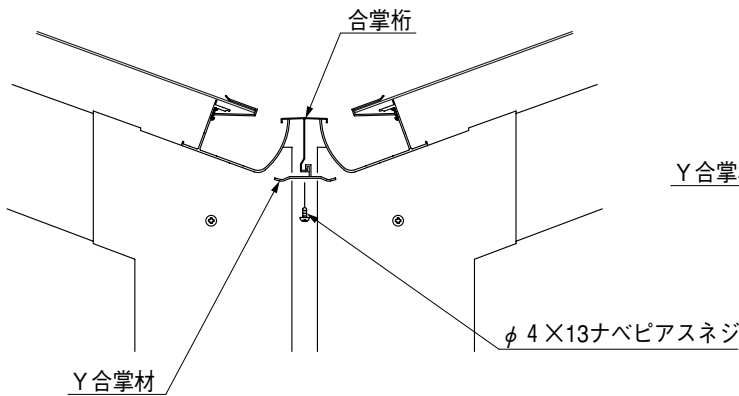
4.つづき

4-2 基礎施工 (Y合掌用)



- ① コンクリート施工は骨組完了後に行ない硬化後屋根材を組み込んでください。
- ② アンカー棒(φ9×300)は必ず施工してください。

4-3 Y合掌材の取付け (Y合掌用)



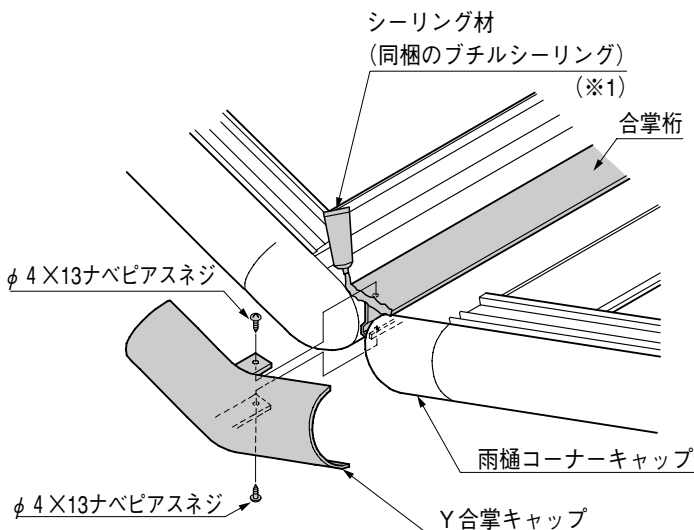
Y合掌材取付位置図

- ① 合掌桁を雨樋と雨樋の間に入れ、Y合掌材とφ4×13ナベピアスネジで取付けてください。

<注意>

- 取付位置は上図を参考に取付けてください。

4-4 Y合掌キャップの取付け



- ① 雨樋・側枠コーナーキャップがかくれる位置にY合掌キャップをかぶせ、φ4×13ナベピアスネジで合掌桁に取付けてください。この時、キャップと合掌材の接合面にシーリングを施してください。

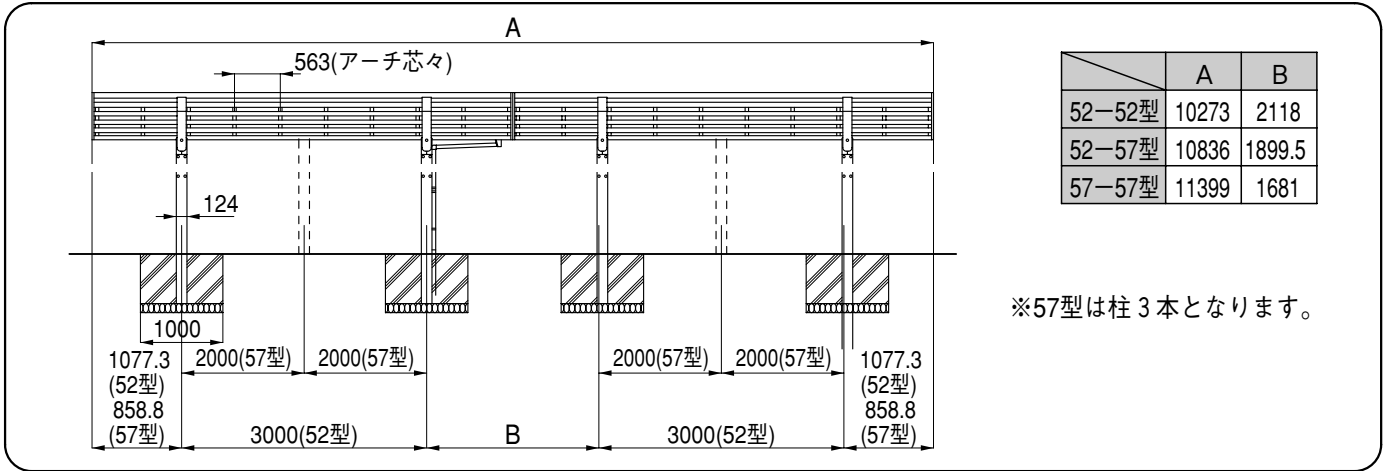
<注意>

- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。(※1)
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

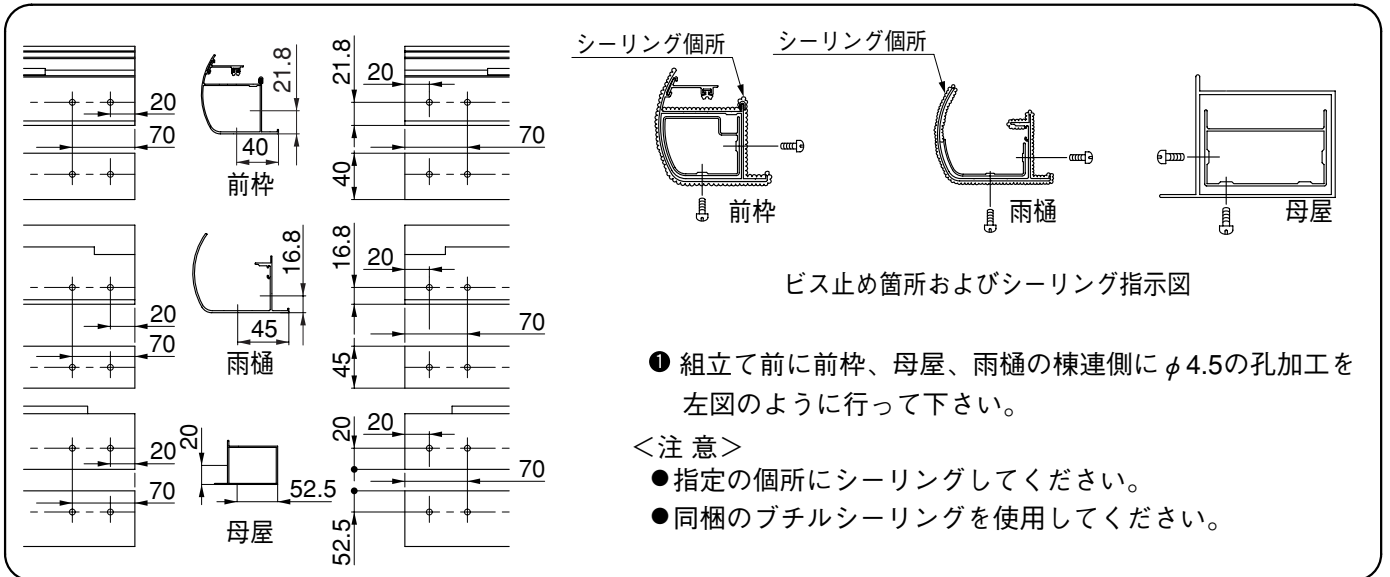
シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
東芝シリコン	トスシール380
トーレシリコン	SE960

縦連棟

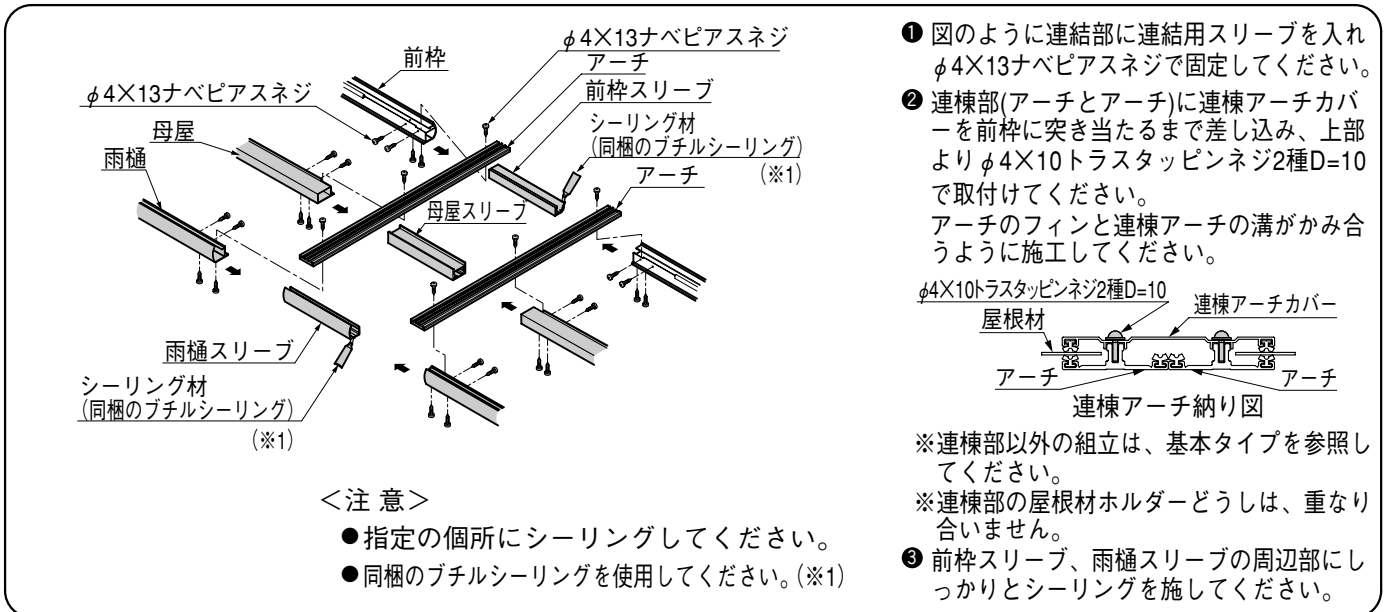
1. 基本寸法



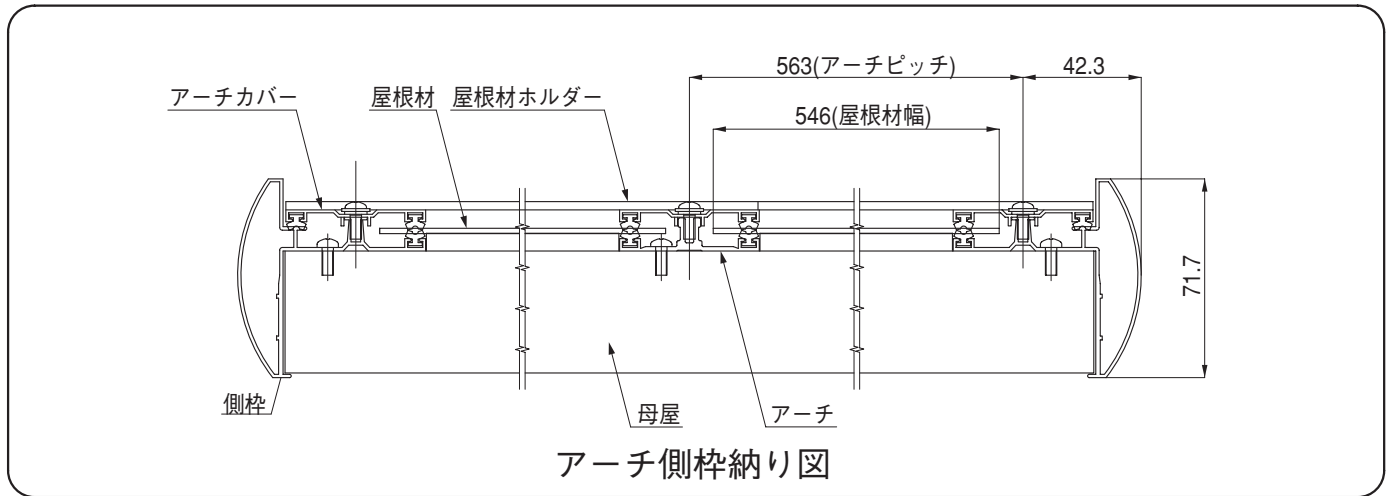
2. 前枠・母屋・雨樋の加工



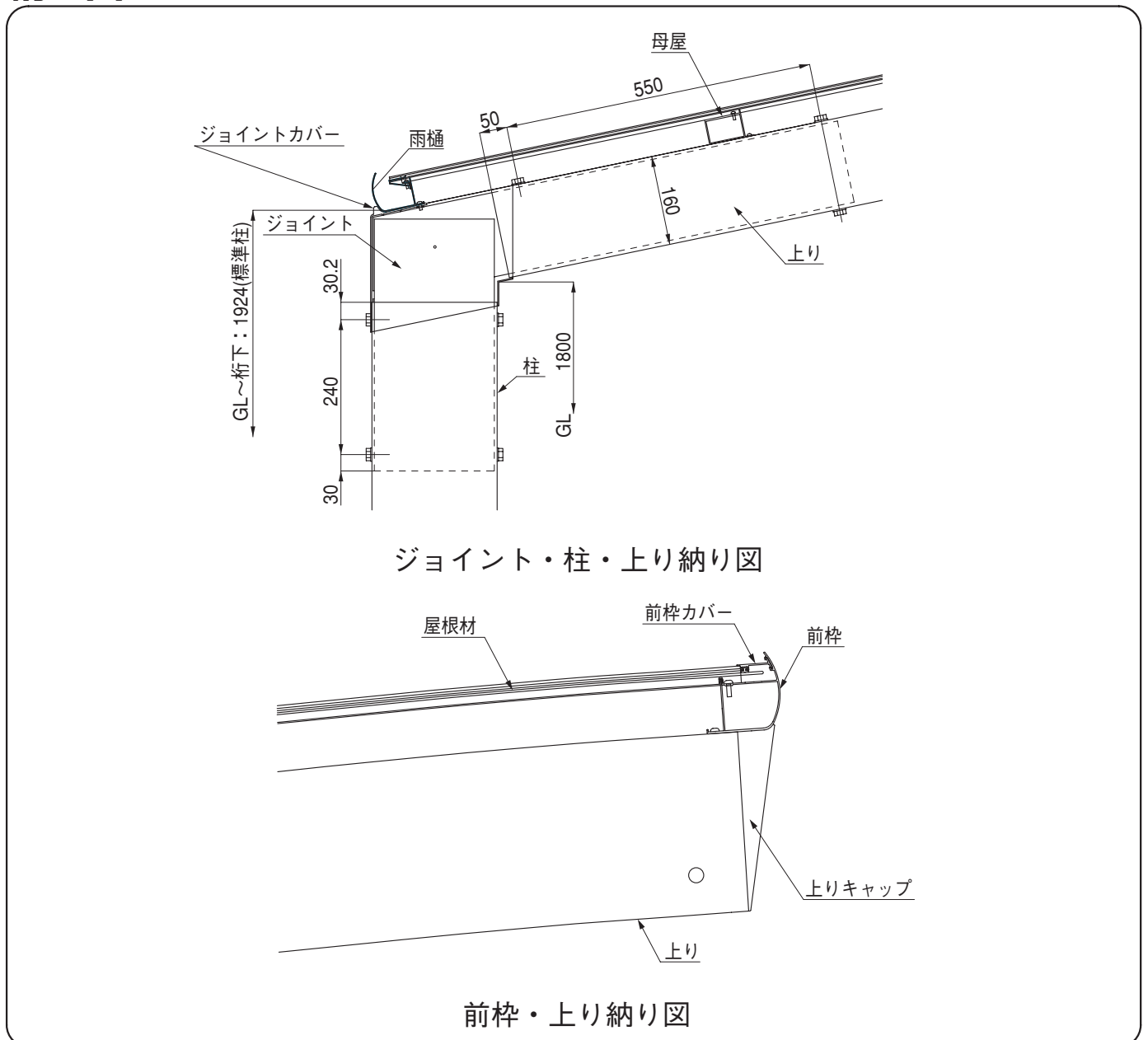
3. 連棟部分の組付け



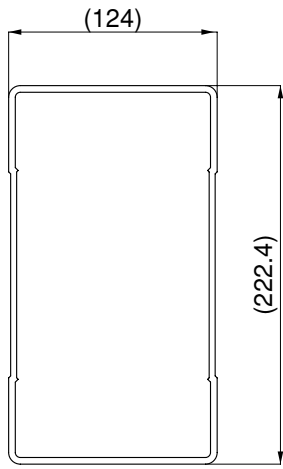
納り図1



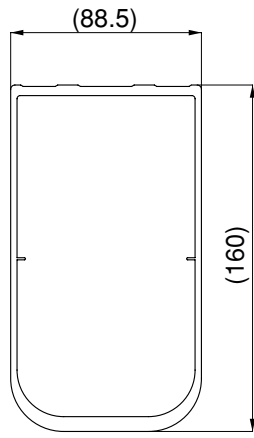
納り図2



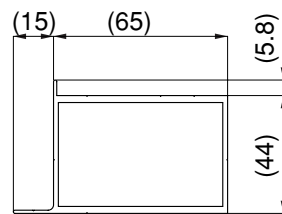
部材断面図



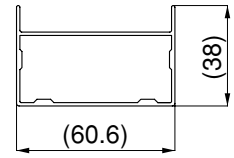
柱



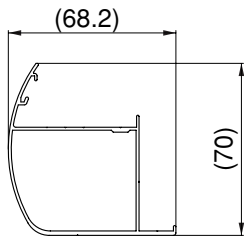
上り



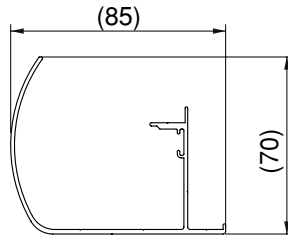
母屋



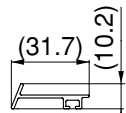
母屋スリーブ



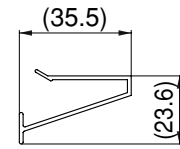
前枠



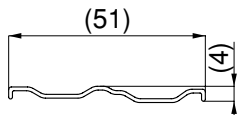
雨樋



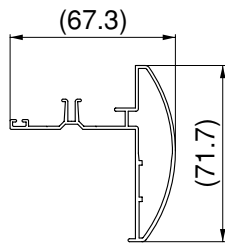
前枠カバー



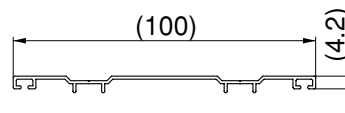
屋根材受け



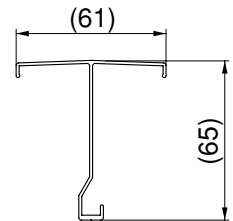
屋根材ホルダー



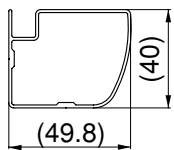
側枠



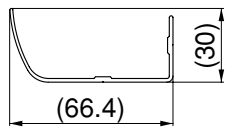
連棟アーチカバー



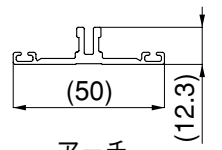
合掌桁



前枠スリーブ



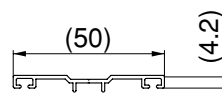
雨樋スリーブ



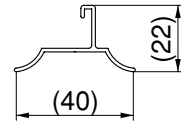
アーチ



Y合掌材



アーチカバー



M合掌材

取説コード

D270

RF6547989D
98-03A
201108F_1001